

下野市高齢者保健福祉計画策定委員会 議事録

審議会等名	令和2年度 第1回 下野市高齢者保健福祉計画策定委員会
日時	令和2年7月30日（木） 午後1時30分 ～ 3時20分
会場	下野市役所 2階 203会議室
出席者	佐藤慎、小河原敦、前原多鶴子、山内博之、杉山勇樹、工藤海查生、関口賢治、山中宏美、田代初枝、渡邊欣宥、川俣一由、手塚譽、林和美、鈴木祐孝、阿部和枝、大門啓美、間板崇
事務局側	健康福祉部長：手塚均、高齢福祉課長：長塚章、基幹型地域包括支援センター長：朝川美也子、主幹兼課長補佐：大山良雄、高齢福祉グループリーダー：高山哲二、主幹：江連正子、主査：笠野恵里、地域包括支援センター長（いしばし）：大地由美子、センター長（こくぶんじ）：高津戸美枝、センター長（みなみかわち）：山下昌美
公開・非公開の別	<input checked="" type="checkbox"/> 公開 ・ <input type="checkbox"/> 一部公開 ・ <input type="checkbox"/> 非公開
傍聴者	0人
報道機関	0人
議事録作成年月日	令和2年8月27日

1 開会	事務局より、開会宣言。
2 委嘱状交付	代表で佐藤慎氏へ交付。他の委員は机の上に配布。
3 市長あいさつ	<p>広瀬市長よりあいさつ。</p> <p>『第8期計画では、第7期の内容を継承しつつ2025年、2040年問題に備えた計画とすることに皆様のお力添えを頂きたい。若い世代の人たちは、高齢者が明るく過ごしている生き方を目標にしている。リタイアは人生のご褒美として考えたい。多くの人たちが「長生きして良かった。」「この地域に住んで良かった。」「日本人で良かった。」と思える福祉計画づくりのために皆様のお知恵を拝借したい。』</p> <p>あいさつ後退席。</p>
(確認事項)	事務局より、策定委員会の会議運営に関する確認事項（案）について説明があり、傍聴については、新型コロナウイルス感染症の警戒レベルにより柔軟に対応することで了承された。

4 自己紹介	各委員及び事務局の自己紹介。
5 委員長・副委員長出	<p>要綱では互選となっており、前原委員より「前回の評価委員会の委員長であった林先生ではどうか」と推薦があり、承認された。</p> <p>委員長あいさつ</p> <p>『これまで下野市では地域福祉計画等、第7期高齢者福祉計画のアドバイザー及び推進評価委員を務めていた。良い計画となるよう皆様の声を届けていきたい。』</p> <p>副委員長は、林委員長からの指名であり、山中委員が指名された。</p> <p>副委員長あいさつ</p> <p>『市町村の保健福祉計画は、介護保険の事業計画を兼ねることになっている。次の3年間の介護予防、地域包括ケア等をどのように進めるのかを検討することになるため、忌憚のない意見を頂きたい。』</p>
6 議事	<p>(1) 高齢者保健福祉計画とは（国の基本方針と基本的な考え方について）</p> <p>(2) 第7期計画高齢者保健福祉計画の実施状況と評価について</p> <p>(3) 下野市の高齢者を取り巻く現状について</p> <p>(4) 下野市地域包括ケアシステムの構築状況について</p> <p>(5) 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査の結果と見えてきた課題について</p> <p>(6) 今後の策定スケジュールについて</p> <p>(7) その他</p> <p>以上を資料とパワーポイントを使って事務局より説明した。</p>
質疑等	<p>議事（1）（2）（3）について</p> <p>（鈴木委員）次期計画では、感染症及び災害に関する対策を記載していただきたい。</p> <p>（林委員長）国で定める基本指針であり、この件について配慮して策定したい。</p> <p>（林委員長）第7期の評価シート6ページに関し、特別養護老人ホームと短期入所生活介護（ショートステイ）の関係や充足率等について、特養事業所の山内委員から意見をいただきたい。</p> <p>（山内委員）新しい特養施設が近年増加していることや、介護認定条件の変更、入所者の病状等が影響しているのではないかとと思われる。新しい施設の充足率は60～70%程度と思われる。</p> <p>特養へは直ぐに入所できてしまう状況なので、ショートステイではなく、入所に繋がっているのではないのか。</p> <p>また、医療的ケアが必要な方が多いについては、特養には看護師がいないが老健（短期入所療養介護）であれば、看護師や施設長が医師の場合もあるため、老健のショートステイの利用が多いのではないのか。</p> <p>特養いしばしに関しては、50人が利用しており、内約6割が下野市民であ</p>

	<p>る。</p> <p>議事（４）（５）（６）について</p> <p>（佐藤委員） 9 ページ・スライド 17 の介護費用額の推移で、今まで右肩上がりだったのが、令和元年度に下がったのはなぜか。</p> <p>（事務局） 2・3月の給付分が入っていないので下がって見える。もうしばらくすれば、前年度の年度報告が出るため、次回の委員会で報告したい。</p> <p>（川俣委員） 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査結果報告書について、概要版と完成版があるが、どちらを見たらよいのか。</p> <p>（事務局） 「概要版」を見て気になった部分があれば、「完成版」を見てもらうと詳しいデータが見られるので、そのように活用していただきたい。</p> <p>議事（７）について</p> <p>（山中委員） 委嘱は令和4年3月までとなっているが、次年度以降の本委員会の内容の説明をお願いしたい。</p> <p>（事務局） 要綱第2条（2）（3）にあるように、計画の進捗状況の確認や、評価及び見直しをお願いしたい。今年度は策定のため5回開催するが、次年度は1～2回を予定している。</p>
7 その他	事務局より、次回は10月16日（金）の開催となる。会場は、新型コロナウイルス感染症対策のため検討する。
8 閉会	林委員長より閉会宣言